



やりたいことは全部やる!

寺嶋 崇さん

【出身地】 埼玉県
【就農前の仕事】 アパレルメーカー従業員
【就農地】 長井市
【就農年度】 平成30年度
【経営概要】 ミニトマト15a わさび菜15a

以前から宿泊施設や飲食店などの経営に興味があり、そこで自給農作物を使いたいと思ったのが農業を始めるきっかけでした。米、果物が美味しく、災害が少なく、冬は雪が降るところがいいと考え、「新・農業人フェア」に参加し、短期体験後に長井市での就農を決めました。

もともと農業には可能性を感じていたので、就農してからの大きなギャップは感じませんでしたが、機械の値段が驚くほど高く、初期投資費用は必要だと痛感しました。また、研修先と自分の畑との土壌条件が違い、水分調整にはとても苦労しましたし、市場出荷の価格が高い時期に、直売に時間をとられて良い品を大量出荷できなかったのは苦い経験です。

農業は決して孤独な作業ではなく、先輩方の指導や地域の

付き合いなどがとても大切です。一方で何事も誘惑に負けない強いメンタルも必要だと思いました。

目標は、「指標通りに収穫量をあげる」、「宿泊施設を運営する」「法人化して従業員に給料をたくさん払う」、「関東圏にも圃場を持つ」などたくさんあり、夢の実現に向けて頑張っています。

〈これから就農を目指す人へのアドバイス〉

本当に「やりたい」と思う気持ちがないと続かないので、「どこで」、「なにを」より前に、農業に対してのブレない目標が必要だと思います。また、半年分の生活費くらいの資金を事前に準備しておきましょう。